

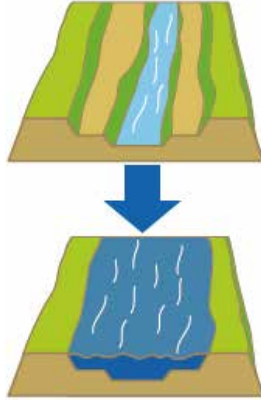
洪水・河川氾濫

雨量の目安・気象情報の種類と基準

強い雨が広範囲に、長時間続くときに、洪水災害が発生する危険性が高まります。発生メカニズムを知り、堤防決壊などの前兆に注意しましょう！

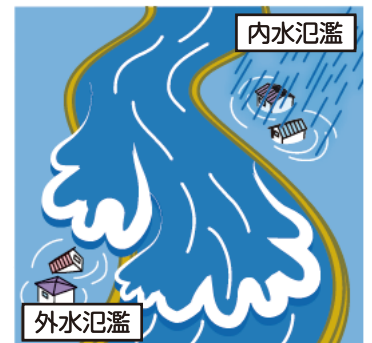
洪水

洪水とは大雨によって、川の水の量がふだんより、いちじるしく増えた状態をいいます。河原へ行くと広い敷地のわりに細い川しか流れていませんが、それがふだんの姿です。ところが川幅いっぱいにおしよせると、広い河原も水の下にかくれて見えません。このように異常に水が増えたときを「洪水」といいます。



氾濫

氾濫とは、雨などによって、街や農地などに水があふれることで、川から水があふれることを「外水氾濫」といいます。川から水があふれたのではなく、街や農地に降った雨がそのままたまってあふれることを「内水氾濫」といいます。



! 下記のような前ぶれに注意して、危険を感じたら速やかに避難しましょう

- 堤防の川側が崩れ始めたとき
- 水かさが増し、堤防に亀裂が生じたとき
- 堤防の側面から水が漏れ出したとき
- 増水が早く、水が堤防を越えそうとき
- 水が激流となって堤防の土が削り取られたり、護岸が壊れ始めたとき
- 堤防近くの地盤から水が噴き出すとき

河川水位及び危険度レベル

以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

色が持つ意味	状況	住民等の取るべき行動	行動を促す情報	相当する警戒レベル
災害切迫 大雨特別警報 (浸水害)の指標に用いる基準に到達	重大な洪水災害が切迫。 洪水災害がすでに発生している可能性が高い状況。	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保	5相当
<警戒レベル4までに必ず避難!>				
危険 3時間先までに警戒基準を大きく超過した基準に到達すると予想	水位周知河川・その他河川がさらに増水し、今後氾濫し、重大な洪水災害が発生する可能性が高い状況。	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当
警戒 3時間先までに警戒基準に到達すると予想	洪水災害への警戒が必要な状況。	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当
注意 3時間先までに注意報基準に到達すると予想	洪水災害への注意が必要な状況。	自らの避難行動を確認	レベル2 (河川氾濫・大雨) 注意報 (気象庁等)	2相当
今後の情報等に留意	—	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)	—

国土交通省・気象庁ホームページより一部を抜粋、編集して掲載

● 武雄河川事務所

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所
<https://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

携帯電話、
スマートフォンの方は
こちらのQRコードから
接続できます。



まずは、確実な情報が大事
その次に迅速な対応

